



「こんにちは 市長です」

5月1日号

「オズの魔法使い」やります！30人程度、元タカラジェンヌとミュージカルをやりたい人を募集します、と子どもたちに声掛けしたのは4月1日号。7月公演を予定していた。コロナが日に日に深刻となり、緊急事態宣言が発せられるまでになった。取りやめを決めた。行政センターやスポーツ施設、ほとんどの施設運営もやめた。行政センターで何人かに会った。「しばらく使えなくなりますが…」「それでいいですよ。自分で工夫です」。不満の声は無かった。

コロナ対策として、医療、福祉、飲食店、学校や学童などいろいろな施設に「マスク」を計15万枚配った。接骨院、動物病院に、そうだ理容・美容もという具合に漏れのないよう順次配った。大手の薬局に朝早くから並んでも、限られた量しか入ってこないで自分の所までこなかったという話を聞いた。非常事態だということにマスクや消毒液が行き渡らない、どうかと思う。国内生産分は国が全て買い占めているのか？私たちの所には届かない。布マスク2枚の配給である。「マスクをあらゆる手段で集めたい。市民に配布したい」。4月に入ってからそう思っていた。無いものは無いのである。「在庫も少ないし、F社でなんとか」と社長に懇願した。F社からは昨年秋、子どもたちのインフル対策で45万枚、中国へと10万枚頂いた。信頼とか仲間とか、大事なことだ。41万枚が用意できた。区長さんに配布をお願いした。

1世帯たったの5枚ずつだが、ちょっとでも「太田市って頑張るまちだなあ」と思ってくれたらうれしい。